

C O N T E N T S

- 【1】セミナー参加者募集!!!
- 【2】お知らせ
- 【3】少年硬式野球チームのコーチと目標管理(11)
- 【4】森を歩くように
- 【5】笑顔の力
- 【6】共有資産としての職場目標 - CMBO基礎講座(11)

MBO(目標管理)実践支援センターの考え方

【1】セミナー参加者募集!!!

2011年公開研修予定：お知り合いにご紹介いただければ幸いです。

第35回 目標管理推進者養成研修
開催日時：2011年6月7日(火)～6月10日(金)
会場：関西セミナーハウス
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
<http://academy-kansai.com/>
参加費用：190,000円(食事・宿泊費込、消費税別)
定員：最大15人

第36回 目標管理推進者養成研修
開催日時：2011年12月13日(火)～12月16日(金)
会場：関西セミナーハウス
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
<http://academy-kansai.com/>
参加費用：190,000円(食事・宿泊費込、消費税別)
定員：最大15人

開催予定セミナー
(詳細が決まりましたらあらためてご案内いたします)

介護施設マネジメントセミナー
スマートフォンを利用した、シフト勤務職場向け目標管理の紹介セミナーを
5月頃に開催します。
紹介記事が「介護人材Q&A」3月号に掲載されます。

目標訓練企画セミナー
教育研修の目標を設定し、その効果を高めるための方法である「すっきり図
法」による研修企画と、フロー図による研修プログラム作成を学んでいただき
ます。MBO実践支援センターの講師陣が用いているノウハウです。開催は秋を
予定しています。

人事統計分析基本セミナー
企業内の人事データを用いて自社の人事の特徴を把握する方法論のセミナー
を行います。エクセルを用いて基本的な統計手法を用いれば、データに基づく
人事政策を考える事が可能になります。

【2】お知らせ

人事実務誌に中嶋、三宅が連載していた「人事のヒント」、「人事の12ヶ月」の連載が3月で終了します。終了後、MBO実践支援センターのHPからダウンロードできるようにします(4月中に作業を行います)。また、「賃金事情」2月5日号に中嶋が「職場資本の形成を目指す人事管理 - 私の人事労務管理」を執筆しています。ご覧いただければ幸いです。

【3】少年硬式野球チームのコーチと目標管理(11)

【新チーム誕生！】

今回は野球のグラウンドについてのお話です。

昨年秋に私達のチームが20年以上使用していたグラウンドに、将来バイパス道路の建設が計画され、近い将来グラウンドをお返ししなければならないということが予測された為、新たなグラウンドを探しました。

苦労するかと思っていたのですが、運良く、現在のグラウンドから車で5分程度の場所に少年野球に丁度良い土地を見つけて、地主さんのご好意で、安価にお借り出来ることになりました。

専用のグラウンドとして使用できる為、ネットやフェンスの建設等、頭の中の構想は広がるのですが、いざ動くとなるとチームに長くいらっしゃるお父さんとスタッフの数だけでは、なかなか進まず、いつになったら出来るのだろうと...

試行錯誤しているうちに新しく入団した子供のお父さん達が少しずつ加わり、気がつくやうに大人数に。新しいお父さんの中には塗装を専門で行う会社を管理している方が居たり、土木建築会社に以前勤めていた方が居たりと、人材も豊富にいることに気づきました。

勿論多くの方は素人ですが、プロの指示を聴きながら、自分自身の役割を見つけて活動が進んだ結果、気が付けば僅か2日で外野のフェンスが見事に建設されました。出来上がったフェンスの立派さ以上に私が感心したのはお父さん達の親睦度が急上昇したこと。リトルリーグという敷居の高さ(実際は高くないですが)からどのように関わるべきか迷っていたお父さん達がフェンス建設という、一つの目標で結集し、出来上がったフェンスの達成から得られた結束力。

チームにお父さんチームが新たに誕生した瞬間でした。

目標があることで、積極的でない人もチームの一員として活動しやすくなり、様々な能力の発見にもつながる。こんな上手い運用が皆さんは出来ていますか？

イケメンコーチ

【4】森を歩くように

森林ジャーナリストの友人によると、森を歩く醍醐味は五感をフルに感じる事だそう。五感とは視覚、聴覚、嗅覚、触覚、味覚。私も休日は近くの山歩きを楽しみにしているのでその感覚がよくわかります。特に冬から春に向かう季節には、自然のさまざまな変化を全身で感じられると思うと今からワクワクします。

目を凝らすのは書類やパソコン画面、聴こえるのは電話やタッチの音、キーボードをたたく触感...といった仕事場の単調な刺激とはまったく異なる、豊かで多彩な刺激が自分の感覚器官を通して入ってくるのがなんとも心地よいのです。一歩一歩変わる風景、草木のざわめく音や土のにおい、空から聴こえる鳥の囀り、足裏の地面のゴツゴツした感触...。同時に、ふだんは本来備わっている知覚機能の一部しか使っていないことにも気づきます。

人事の仕事のひとつに現場の状況把握やモニタリングがあります。幾つものやり方がありますが、「頭」で考察するやり方と「五感」で感じるやり方とに大別して、自分たちのやり方を振り返って見たらそのバランスはどうでしょうか。インタビューや調査などを通じての状況把握は「頭」を働かせる領域でしょう。では「五感」とは何でしょうか。比喩的な意味ではなく文字通り現場に立って、働く人の声の張りや動作や表情、職場の整理整頓ぶりなどを目と耳で見聞きすることでしょう。頭と五感のバランスは前者が重くなりがちです。忙しさやIT環境が拍車をかけます。知らずのうちに「頭」に片寄っているのなら、意識して「五感」を開放し、さまざまな情報を吸収したいものです。

友人が言うには、もっとも忘れがちなのが触覚で、目や耳以上に多くの情報を感じ取るそうです。森を歩いている途中に気になる木があったら素手で樹木

の幹を触って積極的に触感を刺激することを勧めています。これは人事の仕事では比喩としての受け止めになりますが、その意味は深いぞと感じた次第です。

三宅敬司（パートナー）

【 5 】笑顔の力

「今の日本で人相がもっとも悪いのが東京人。地方の人は人相がよい」。筆者と新潟で活躍する某先生の意見が一致します。東京の町を歩いていると、人の数は多いのですが、そこで起きている事に関心を持たない、無関心・無気力な表情の人びとと出会います。一方、地方を歩くと、こちらに関心を持つ人々の表情に出会います。結果的に東京人には冷たい印象が、地方の方には暖かい印象が残ります。

同じような事が人事マンにもいえると思います。社員に関心を持つ人事マンは、社内を歩くときに、社員に関心を払うでしょう。逆の人は無関心な表情をとるでしょう。その違いは社員からは「自分の存在を認知してくれる人事マン」かそうでないかを感じ取るでしょう。もし「社員は人財」といっていても、無関心な表情を社員に示していれば、それがタテマエのメッセージであることを社員は直ちに目撃して見抜くでしょう。

こう思えば、とりあえず人事マンは社員に笑顔で接するという事が大事になります。心からの笑顔で接する事によって、非金銭的なインセンティブを少しでも増やす、そんな人事マンでありたいものです。

（中嶋）

【 6 】共有資産としての職場目標 - CMB0基礎講座（11）

職場にはノウハウが蓄積されています。仕事の進め方に関するルーチンな手続きのノウハウや、作業上のコツに関する知識が蓄積されています。その他にも、誰に聞けば物事がわかるのか。各々の人がどんな事を得意とし、何を苦手としているのか。トラブルが起きたときに誰がどう行動すればよいのか。

そういったノウハウは、文章にもされず人間関係のなかに蓄積されています。生産活動に関するノウハウです。知的な共有資産といって良いと思います。それが一人ひとりの生産行動を支えます。個人にとってはインフラといっても良いでしょう。それが充実していると、個人の生産性が高まるのだと思います。

同様に、職場目標も知的な共有資産のひとつと考える事ができます。こちらは、目的に関する共有された知識。WHYやWHATに関する共有された情報です。それを共有する事によって、個人の自発的な判断が組織の貢献するものに導かれます。そして、問題が発生する場所で、もっとも問題に詳しい人の判断が行われ、組織の意志決定に無駄をなくす事ができます。

職場が継続的に高い生産性を上げるためのインフラ、それが職場目標や役割マトリックスがもつ意味でもあるわけです。

代表 中嶋哲夫

MBO(目標管理)実践支援センターの考え方

MBO(目標管理)実践支援センターはMBO(目標管理)を組織内で展開するためのノウハウを蓄積し、人事担当者に提供するためのセンターです。営利事業と非営利事業を組み合わせてこの機能を果たしていくつもりです。

<http://mbo.mcp.co.jp/>

編集・発行 / MBO(目標管理)実践支援センター

\ / 代表 / 中嶋哲夫 <http://mbo.mcp.co.jp/>

事務局 / (株) M C & P TEL:06-4706-3312

最後までお読みいただきましてありがとうございます。

このメールマガジンは、センターの講師陣が出会った方々に感謝の気持ちを込めて送らせていただいています。もし、ご関心のない場合には、ご面倒ですが解除の手続きをお願い申し上げます。

このメルマガを読んでもらいたいお知り合いをぜひご紹介ください。

メルマガの配信停止を希望される場合は、
下記「お問い合わせフォーム」にて、MBOメルマガ配信停止希望 と
ご記入の上、送信願います。

<https://secure.mcp.co.jp/contact.html>

このメールアドレスは配信専用となっております。
返信いただいても対応はいたしかねますのでご了承ください。
ご連絡は下記のアドレスまでお願いいたします。

mbodoor@mbo.mcp.co.jp

本メールの無断転載・複製を禁じます。